

「はやぶさ」カプセル輸送に使われた
防振ケース (2010年)



企業概要

企業名	《本社》 株式会社 松田技術研究所		
住所	東京都板橋区宮本町27-6		
TEL	03-3965-3821		
FAX	03-3965-3854		
URL	http://www.mrd-matsuda.co.jp		
創業年	1982年	資本金	2,500万円
開発品シェア	防振サス (100%) 郵便事業向け集配用キャリアBOX (100%)		
開発品目	防振サス(2000年)、防振キャスター(2011年)、航空コンテナ(2003年)、集配用・奨励用キャリアBOX(1996年) 二輪車用後付けルーフ(1986年)、二輪車用各種ボックス(1986年) ※ ()内は開発着手年度		
開発中商品	平面金属真空断熱パネル、超軽量コンテナ、軽トラック用軽量パネルバン		

世界的な視野と独自の発想で新商品を次々に開発

本田技研工業時代から、世界初・日本初の新商品を数多くプロデュースしてきた現社長である松田真次が、1982年に独立して当社を立ち上げた。独立後も引き続き、世界的な視野に立ち、独自発想により、ユニークな商品を次々に生み出している。この発想力、開発力を求め、多くのクライアントが自ら足を運んできています。

当社はまず、的確にクライアントのニーズを把握し、製品開発・ソリューションを提案する。そこから個々のスタンスに合わせた展開を行っており、商品の企画・開発、デザイン・造形・設計、試作・量産ベースに至るまでを迅速にこなす手腕には定評がある。

発想力が結集されたトップシェア商品

郵便事業向けの集配用キャリアBOXは、大手企業との企画コンペの中で、当社の斬新なアイデアが評価・採用された製品。BOX本体が荷物の増減に合わせて上下でき、さらに配達時の利便性を高める蓋のスライド開閉が可能となっている。こうした特徴をもつ集配用BOXは100%の業界シェアを誇っている。

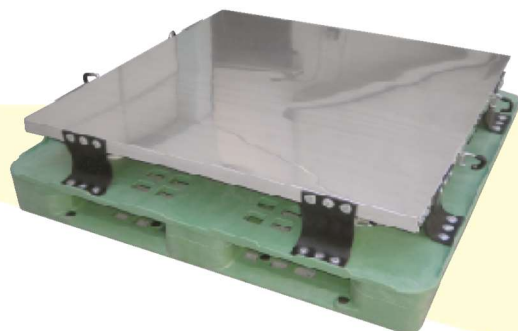
また、近年では精密機器等の輸送用防振装置で、金属球状サスペンション、エアサスペンション（いずれも振動を全

方向へ分散させるポアソン式のサスペンション）を採用しており、シンプルな部品構成により軽量、安価、高耐久性という特長をもつ。金属球状サスペンションは、メンテナンスフリーの防振装置であることから航空コンテナや鉄道貨物コンテナへの利用が急増している。

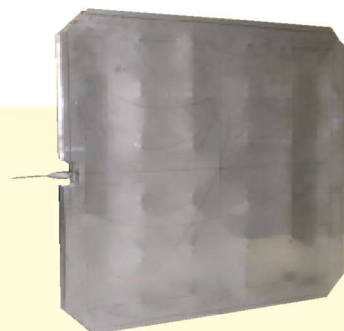
現在最も期待されているのが、平面金属真空断熱パネル。現行ウレタン断熱の約1/50の熱伝導（高真空断熱）で、世界初の商品に業界内外から注目を浴びている。



集配用キャリアボックス



パレット防振サス



平面金属真空断熱パネル (開発中)